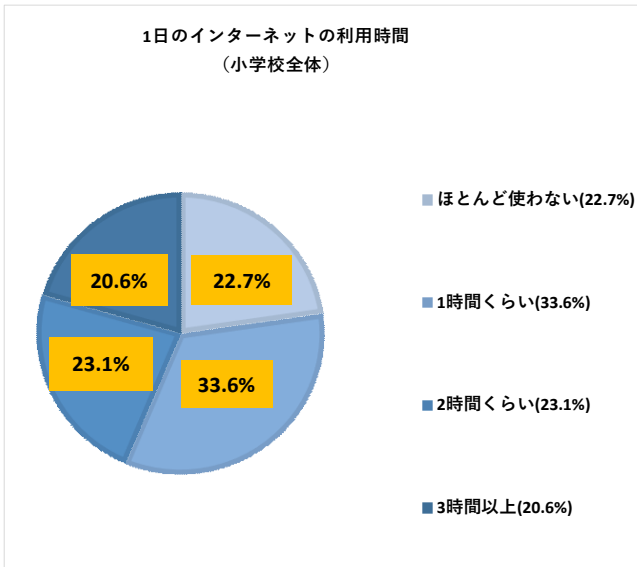




インターネット・携帯電話・スマートフォンの 光と影

先日、教育委員会から佐野市のインターネット及び携帯電話・スマートフォンの利用状況等に関するアンケート調査(市内全小中学校の児童生徒対象)の結果が示されました。佐野市では、秩序あるインターネット及び携帯電話・スマートフォンの利用を呼びかけています。ご家庭でも特にご協力していただきたいことは次のことです。

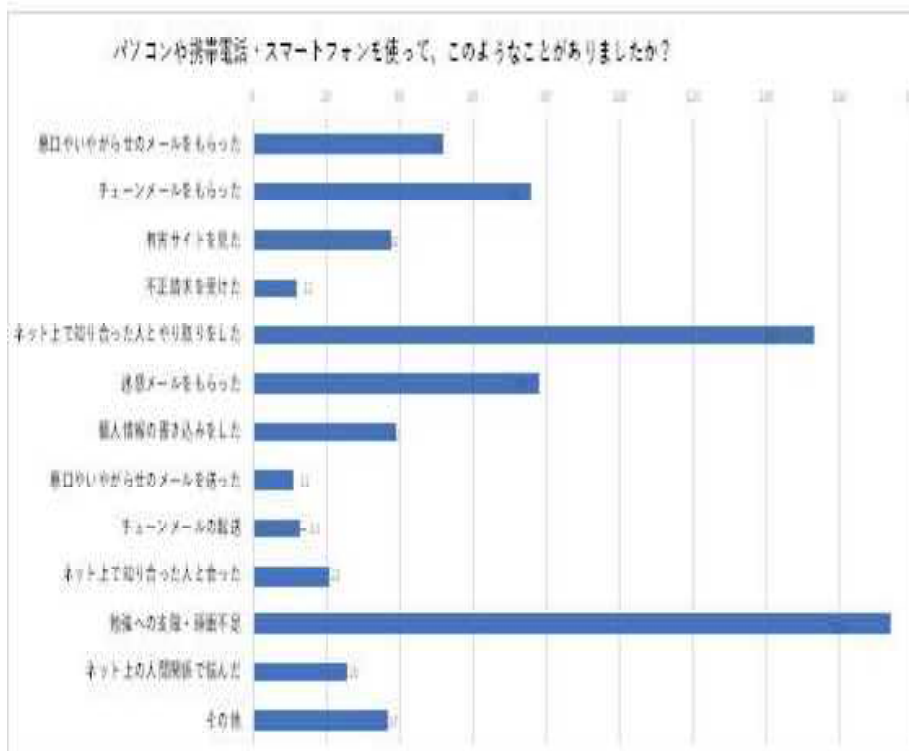


【1日のインターネットの利用時間】

2時間以上利用している児童が半数近くいますが、さすがに多いのではと感じます。長い利用時間は学習や生活にも支障の出ることが様々な研究で明らかにされています。利用時間について家庭内で約束を決め、保護者の目の届く範囲内での節度ある利用をお願いしたいと思います。

【巻き込まれたトラブルの内容】

1/4程度の児童がインターネットのトラブル等に遭った経験があると回答しています。また、ネット上で知り合った人と実際に会ったとい



う児童が以前と比べて増加傾向にあり、事件に巻き込まれる可能性があるのではないかと懸念されるどころです。ネット上で知り合った人とは絶対に会わないようにするとともにトラブルに遭った場合は直ちに保護者の方などに相談するようにしていただき学校等にも連絡してください。

続く東っ子たちの活躍

まだまだ暑い日が続き、秋の雰囲気とはいかないですが、「スポーツの秋」「芸術の秋」が近付きました。8月31日(土)は市長杯サッカー大会、9月1日(日)は市吹奏楽祭が行われました。サッカー部、吹奏楽部が参加しましたが、参加した子どもたちは日頃の成果を発揮し入賞した部門もありました。学校とはまた違った面も垣間見た気がします。今後も様々な大会が行われますので、力が発揮できるよう指導・支援していきます。



公の心を育てる



東日本大震災の時、あれほどの大災害の中でも冷静に他人のことを慮って振る舞う人々の様子が紹介されていましたが、公の心は大切なものだと考えています。例えば、落ちているゴミを「自分が捨てたのではない」と無視する振る舞いよりも「進んで拾ってきれいにしよう」という振る舞いを身に付けてほしいと思います。日本の町並みの美しさが世界から賞賛されるのもこうした振る舞いを多くの人が身に付けているからでしょう。また、学習の中でも先日の6年国会見学や9月に行った3年市役所見学など公の場の見学(写真)、そこでの仕事について学ぶ場面が多々あります。こうした学習の機会も通して公の場に参画することの大切さや公の心を育てていければと思います。

心をひとつに 音楽集会

9月4日(水)に音楽集会を行いました。集会活動には様々なものがありますが、ハーモニー(調和)という音楽用語があるように、心を一つにするという点では音楽集会は大変効果的です。昨今、多くの卒業式で歌われる「旅立ちの日に」も当時荒れていた学校を合唱の力で立て直そうと中学校の教員が作り上げていった合唱曲です。今回の音楽集会は「ドレミの歌」の合唱でしたが身体表現も取り入れて大変盛り上がりました。次回はどのような歌で心が育っていくか楽しみです。



ウォークラリー

9月11日(水)、児童会主催のウォークラリーが行われました。学年の異なるなかよし班ごとに様々なクイズやゲームに協力して取り組み、リーダーシップやフォロワーシップを育てることにつながりました。教職員も一所懸命クイズやゲームを考え、準備し、子どもたちとともに楽しみました。全校が1つになって取り組める、楽しく意義のある活動として大切にしていきたいと考えています。

